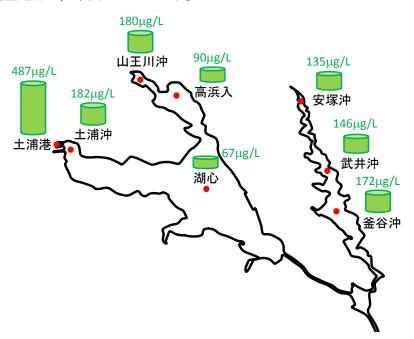
平成 25 年度 アオコ情報 (No. 9)

- 北浦・西浦調査 (7月31日) の結果についてお知らせします。
- アオコ現存量の目安となる色素(フィコシアニン)の濃度は土浦港で高く、487μg/L(アオコレベル2~3に相当)でした。また、北浦の3調査地点では135μg/L~172μg/L(アオコレベル1~2に相当)で、前回調査と同程度でした。
- 今後1週間は、晴れ時々曇りで気温が30°Cを超える日が続く予報であるため、アオコの原因となるプランクトンが非常に増殖しやすい条件になる見込みです。特にフィコシアニン濃度が高い土浦港周辺では、急激な増殖に注意してください。

1 湖内におけるフィコシアニン濃度※

- フィコシアニン濃度が高い地点は土浦港で、 $487\mu g/L$ でした。この濃度はアオコレベル $2\sim3$ に相当します。前回調査(7月 25 日、 $135\mu g/L$)から大幅に上昇しました。
- 北浦の3調査地点では $135\mu g/L \sim 172\mu g/L$ で、前回調査(7月25日、 $71\mu g/L \sim 224\mu g/L$)と同程度でした。この濃度はアオコレベル $1 \sim 2$ に相当します。
- そのほかの調査地点は、下図のとおりです。



[※] フィコシアニン

アオコの原因となる植物プランクトン (藍藻類) に含まれている色素です。フィコシアニン濃度はアオコの現存量と一定の相関があるため、アオコ現存量の目安になると考えられます。なお、アオコがわずかに水面に散らばり肉眼で確認できる状況でのフィコシアニン濃度は約 200μg/L です。

2 アオコ増殖に影響する項目の湖内状況

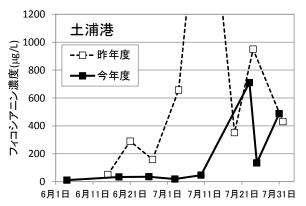
- ・ 水温は全地点で25℃以上であり、アオコの原因となるプランクトンの増殖に適した環境でした。「栄養塩(リン酸)濃度」については、山王川沖、高浜入、武井沖、釜谷沖で0.01mg/L以上(増殖しやすい環境)でした。
- 気象庁(8月7日16時発表)によると、今後1週間の天候は晴れ時々曇りの日が続く予報です。また、最高気温が30℃を超える日が続く予報であるため、アオコの原因となるプランクトンが非常に増殖しやすい環境になる見込みです。

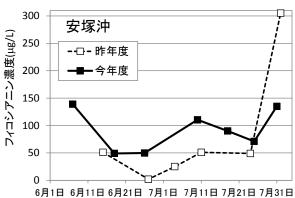
		西 浦					北浦			
		土浦港	土浦沖	湖心	山王川沖	高浜入	安塚沖	武井沖	釜谷沖	
水温		Α	Α	Α	Α	Α	Α	Α	Α	
栄養塩(リン酸)濃度		В	В	В	Α	Α	В	Α	Α	
予 報	日照時間	A								
	気温	A								

A:アオコ発生に適した条件、B:アオコ発生が可能な条件、C:アオコ発生に適していない条件 (各項目の判定基準及び結果詳細は、別紙を参照)

3 フィコシアニン濃度の推移

- 土浦港では7月上旬まで低濃度で推移していましたが、7月下旬からは昨年度と同程度で推移しています。
- 安塚沖では6 月上旬から $100 \mu g/L$ 前後で推移しており、7 月下旬まで昨年度と似た傾向で推移しています。





【お問い合わせ先】



茨城県霞ケ浦環境科学センター

Ibaraki Kasumigaura Environmental Science Center

担当: 湖沼環境研究室 TEL 029(828)0963

FAX 029 (828) 0968

● 各項目の判定基準

【水温】

アオコの原因となる植物プランクトン(ミクロキスティス)の増殖倍率がおおよそ 20 C以上から高まり、25 C以上で約 10 倍に達する(佐々木、1975)ことから、「25 C以上」をA、「20 C以上」をB、「20 C未満」をCとした。

【栄養塩(リン酸)濃度】

植物プランクトンの栄養源となるリン酸について、藍藻類の増殖に関する目安が 0.01 mg/L といわれている(01 iver ら、2000)ことから、 $P0_4$ -P 濃度が「0.01 mg/L 以上」をA、「0.01 mg/L 未満」をBとした。なお、本項目の基準については、Cに該当する知見が不十分なため、A、Bの二区分とした。

【日照時間】

気象庁の予報が、1週間「晴れが続く」場合をA、「曇りと晴れが混在している」場合をB、「大半が曇り又は雨」の場合をCとした。

【最高気温】

過去の最高気温と水温の関係は、水温が 25 \mathbb{C} , 20 \mathbb{C} になったときの最高気温の平均がそれぞれ 25 \mathbb{C} , 18 \mathbb{C} だったので、「25 \mathbb{C} 以上」をA、「18 \mathbb{C} 以上」をB、「18 \mathbb{C} 未満」を \mathbb{C} とした。

● 調査結果の詳細

		西		北浦				
	土浦港	土浦沖	湖心	山王川沖	高浜入	安塚沖	武井沖	釜谷沖
採水時刻	7月31日 9:08	7月31日 9:45	7月31日 12:57	7月31日 13:45	7月31日 13:28	7月31日 11:25	7月31日 11:45	7月31日 11:57
水温(℃)	28.4	27.0	27.0	28.0	28.0	26.0	27.2	27.0
フィコシアニン (μg/L)	487	182	67	180	90	135	146	172
クロロフィルa (μg/L)	155	112	88	139	88	62	87	81
全窒素 (mg/L)	1.9	0.94	0.65	1.3	0.78	2.7	0.89	0.92
全リン (mg/L)	0.13	0.072	0.060	0.15	0.11	0.077	0.12	0.13
NO ₃ -N (mg/L)	0.52	0.13	<0.02	0.28	<0.02	2.0	<0.02	<0.02
NO ₂ -N (mg/L)	0.031	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	0.044	<0.02	<0.02
NH ₄ -N (mg/L)	0.34	0.043	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
PO ₄ -P (mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.018	0.017	<0.01	0.056	0.057